

日塗工 整理No.(日塗工記入)	2014-31	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2014年 4月22日(火) 15時50分 天候( 晴れ ) 温度( °C)湿度( %)		
災害区分	○不休災害 <del>休業災害(休業:△日)</del>		
被災者	部門	生産二部塗料生産課	雇用形態 ○正社員、派遣、契約、その他( )
	年齢	29歳	性別: ○男 -女 勤続年数 11年 経験年数 11年
	傷病名	病名 ( 裂傷 4針 )	
	傷病部位	左手親指	
災害発生状況	<p>石油缶からタンクに移し替え中に事故が発生。 製品の原材料成分である艶消剤の沈降が激しく、底面でハードケーキ状になっていた。通常は持ち手のある天面を切って内容物を投入後、残りを掻き取る作業を行うが、ハードケーキ状であるため掻き取りが難しく、かつ50缶も処理を行うため作業が容易な底面を切ってハードケーキ部分を先に取り除く手順を行っていた。 底面を切ってタンクに移動する際に持ち手がないことから側面を持っていたが、缶が滑り切削面に指が接触した。(右記写真上) 事故は50缶処理中の約半数地点。保護具である手袋ごと左手親指が裂傷し出血した。(右記写真下)</p>		<p>状況概略(写真orイラスト)</p>  
	災害の型 <sup>※1)</sup>	6. 切れ、こすれ	作業の形態:定常、○非定常、 <del>その他( )</del>
	起因物:	天切り缶断面	特記事項
原因分類	1.人的要因(man)		
	作業の経過に従い、握力が落ちていた		
	2.物に関する要因(machine)		
	適切な保護具がなかった。沈降に対する適切な対応機器がなかった。		
3.環境要因(media)			
職場内で作業方法が徹底されていなかった			
4.管理的要因(management)			
非定常作業における指示が徹底されていなかった			
対策	1)底面を切る作業の禁止		
	2)沈降物を掻き取る治具の作成		
3)新規保護手袋の採用(新人向け)			
4)技術への設計開発見直し依頼			
対策分類 <sup>※2)</sup> :		1-4、1-5、2-3、2-4	
※1)①から選択		※2)②から選択(複数可)	